

よく見られる自閉症の特徴

以下のリストから 10 以上の症状がお子さまにみられる場合、専門家に相談してお子さまの状態を評価してもらってください。自閉症を早期に発見して治療することで、完全に回復する可能性が高くなります。

異常な食欲	物や人にしがみつく
発話異常	多動
事故を起こしやすい	社会的行動の低下
攻撃的・衝動的	ロールプレイ能力の障害
物に登りたがる	話し始めの能力の障害
耳が聞こえない・口がきけないように見える	仲間と人間関係が築けない
爪を噛む	消化不良
自分の体の一部を噛む	集中力の欠如
膀胱の問題	大声で話す
善悪の判断がつかない	筋肉の痛み
靴紐が結べない	悪夢
不器用	会話中に目を合わせない
強迫的に触る	話が止まらない
動き続ける	オウム返し
破壊的・破壊的な行為	特定分野における高い IQ
めまい	他人をつねったり傷つける
必要時に助けを求めない	目と手の協調性がない
土を食べる	後鼻漏
夜尿症	特定の関心ごとにとらわれる
過度のよだれ・唾液分泌	異常な発汗
過度の発汗	腹部が出ている
過度の鼓腸	目の下の腫れ
砂糖・脂っこいもの・塩気の濃いものを食べたがる	人を遠ざける
疲労困憊・だるい	頬や耳たぶの赤み
自分の決めた詳細なルールに従う	ムズムズ脚
食物や化学物質に対するアレルギー反応をおこしやすい	絶叫する
風邪をひきやすい	自己虐待的
髪の毛を引っ張る	温冷刺激・環境物質・臭い・音・光に敏感
手をパタパタはばたかせる動作をする	人を凝視する
グルグル回る・クネクネ体をひねる	かんしゃく持ち
頭をたたく	制御不能な体の動き
痛みの閾値が高く、痛みを感じない	非協力的
	時に暴力的な行為
	イースト感染

最近退職した精神科医として、自閉症の子どもが家族にいて絶望感・無力感を多くの家族が経験しているのを目の当たりにしてきました。NAET®を学んだ今、これらの困難な事案に真の改善をもたらす施術アプローチをついに手にしました。人々の苦しみを和らげる手助けをした Dr. デビの偉大な功績に拍手を送ります。

Robert Prince, 医師 (ノースカロライナの NAET® 施術者)

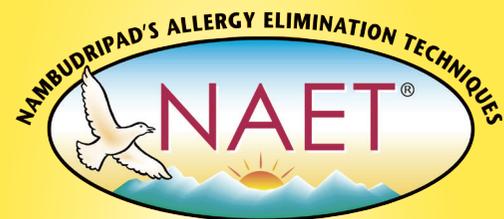
私が初めて担当した自閉症患者は 29 歳の成人でした。施術を開始した時、彼は自分のしたい事などを誰ともうまくコミュニケーションをとることができませんでした。失禁をするのでおむつをはいて、行動や振る舞いは 2 歳児のようでした。NAET® 施術で基本 5 項目終了後、彼は両親とコミュニケーションがとれるようになり、好物であるアイスクリームを要求しました。ミネラルミックスの施術終了後、失禁が治まりました。基本 15 項目※を終了するまでに、彼は少しずつ回復に向かっていました。一歩ずつ少しずつですが、私は暴力的で欲求不満の自閉症の成人がどのように NAET® によって、受動的で集中力のある扱いやすい状態に変わっていくのかを見てきました。それ以来、多くの自閉症患者が同様のプロセスを経るのを見てきました。子どもが早い時期に NAET® 施術を受ければ、驚異的な結果が得られるでしょう。患者が若いほど結果は早く出ます。NAET® はシンプルなテクニックですが、想像以上にパワフルです。

Mala Moosad, 看護師・鍼灸師 (カリフォルニアの NAET® 施術者)

※基本項目; 卵・砂糖・塩・ビタミン・ミネラルなど体を作る基本的な栄養素、現在は基本 17 項目となっている。

NAET® は私の臨床を変えました。NAET® は子どものアレルギー関連の自閉症を修正するための魅力的なテクニックです。1997 年以来、NAET® で子どもを施術してきた私の経験では、食物アレルギーと環境アレルギーが、自閉症だけでなく多くの子どもの問題の根底にある原因であることを見出しました。

Sue Anderson, D.C (ミシガン州の NAET® 施術者)



アレルギー関連の自閉症よ、さようなら

アレルギーが関与する自閉症スペクトラムにおける薬を用いない新しい解決法

自閉症とは？

21世紀の新たな流行病ともいえる自閉症は、日本においても現在20～50人に1人の子どもに認められています。自閉症は生物学的な脳障害かつ複雑な発達障害であり、通常生後3年程で現れ、多くの場合、生涯にわたって続きます。それは正常ではない社会関係、理解力の低下を伴う言語障害、強迫的行動、および精神遅滞を伴う不均一な知的発達によって特徴づけられます。自閉症の原因はまだ明らかにはされていませんが、研究では脳内の物理的欠陥・化学的不均衡・遺伝的要因、これら要因の組み合わせが原因である可能性が示唆されています。ほとんどの自閉症児は、ドーパミン・セロトニン・アドレナリン・ノルアドレナリン・アセチルコリンなどの脳内酵素や神経伝達物質を異常に生成していると考えられています。もし神経伝達物質が正常に機能しなければ、脳と身体の様々な部位における情報伝達が著しく損なわれます。

自閉症の原因としてのアレルギー

診断されていない隠れアレルギーは、自閉症を含む様々な健康問題を引き起こす可能性があります。西洋医学では、アレルギーは免疫系の過剰反応と捉えます。NAET®ではアレルギーを東洋医学の全体論的な考え方に基づき、アレルギー物質が体内のエネルギーの流れに影響を及ぼした結果と考えています。

アレルギーとは、多くの人にとっては無害である特定の物質に対して異常な過敏性を示す状態です。それは「アレルギー反応を引き起こす物質（アレルゲン）は健康への脅威である」と脳が認識しているからです。アレルゲンとの何らかの接触により、経絡と呼ばれるエネルギー通路は遮断され、身体の電子回路を通る正常なエネルギーの流れを乱します。このエネルギー通路の遮断が、神経系を介した脳と身体のコミュニケーションに支障をきたし、アレルギー反応に発展する連鎖反応を引き起こすのです。

自閉症は、多くのアレルゲンに対するアレルギー反応が積み重なったもの、もしくは反応が滝のように次々と押し寄せてくるカスケード反応とみなすことができます。これらのアレルギー反応は、脳と身体のエネルギーの不均衡を引き起こし、自閉症患者のメンタルヘルスの低下につながります。NAET®ではエネルギー経路の遮断を取り除くことで、脳と身体が正常なバランスと機能を取り戻すことを可能にします。アレルギー関連の自閉症は改善可能であり、自閉症の予後を良くするためには早期診断と介入が不可欠です。

エヌイーイーティー NAET®の紹介

Nambudripad's Allergy Elimination Techniques

ナムブドゥリパッド・アレルギー除去療法



1983年、Devi S. Nambudripad, D.C., L.Ac., MD, Ph.D. (Acu.)はNAET®を発見し、アレルギーの診断と除去に関する効果的で新しいアプローチの研究を始めました。Dr. Nambudripadが自身の深刻な食物アレルギーを克服するために、この独創的な

施術法を開発するための洞察力や指針となったのは、それまで彼女が学んできた東洋医学と西洋医学の知識です。彼女は著書の中で、生涯にわたるアレルギーから自分自身を解放するための闘いともいえる、驚くべきストーリーを語っています。「病気よ、さようなら」や「自閉症よ、さようなら」では、彼女のテクニックにおける理論的根拠を説明し、NAET®によって改善した自閉症患者の症例を紹介しています。

NAET®は、安全で痛みを伴わないアレルギー問題の根本的な解決策と言えます。この方法は自閉症児を含め、誰に対しても安全に行うことができます。

さらに、NAET®は自閉症治療における他の医療・療法の補完にもなりますので、その効果を最大限に引き出すだけでなく、小児ワクチン・予防接種・医薬品・サプリメントによる副作用を回避することも可能となります。

2005年自閉症児を対象とした NAET®臨床試験

2005年に行われた研究では、3歳から10歳の言葉が話せない、コミュニケーション能力のない自閉症の被験者60名が参加しました。

※ 30人がコントロール群、30人が治療群

約1年間で50回のNAET®施術を完成させた後、治療群の88%の子が普通の生活を取り戻し、普通学校に通うようになりました。一方でコントロール群は1年後、有意な改善は見られませんでした。

NAET®のしくみは？

NAET®は、西洋医学・東洋医学・鍼灸・カイロプラクティック・キネシオロジー・栄養学といった様々な医療分野を統合した施術です。そこでは神経筋敏感テスト(NST)という検査法を用います。身体エネルギーが整っていればNSTは強く、そこにアレルゲンを手にすることで生じる脳神経系の混乱はNSTを弱体化させます。このように、NSTではその強弱の変化をみています。NAET®施術者は、アレルゲンを所持患者の背骨に沿った特定のポイントを優しく刺激していきます。自分で施術を受けることができない場合は、代理人を介して安全安楽に施術を受けることができます。施術後アレルギーが除去されると、弱かったNSTは強くなっています。施術後は主要な手足のツボに対して、マッサージや置き鍼で軽く刺激を入れることで施術を安定させます。最良の結果を得るために、施術後25時間は施術した物質を避けてもらいます。急性問題以外は、どんな症状であっても体の土台となる栄養素から施術を進めていきます。1回につき、ひとつのアレルゲンが施術されます。通常は1日に1回ですが、身体からの許可があれば複数回の施術を行うこともできます。NAET®が正しく行われ、施術後の回避も上手いけば、ひとつのアレルゲンに対して必要な施術は1回です。アレルギーが強く非常に敏感な場合は、詳細項目や組み合わせなど追加施術を必要とする場合もあります。

これまで世界各国1万人以上の医療資格保持者がNAET®セミナーを受講しており、日本でも公認資格者が各地で活躍しています。

NAET®施術者やセミナー情報は、以下ウェブサイトをご覧ください。

NAET® 本部ウェブサイト(英語) naet.com

NAET JAPAN ウェブサイト(日本語) naetjapan.com

問い合わせは上記サイトからお願いします。

NAET JAPAN 事務局 (増田カイロプラクティックセンター内)

〒422-8005
静岡県静岡市駿河区池田 553 GSビル 1F

NAET JAPAN の Web サイトは
以下の QR コードからどうぞ。

